



# 晚餐

KUROMAMEPACK20110831  
SEBASTIAN×CIELforadultonly  
mokushirökunokemono  
after story

日曜

# 金



# 晩餐ノ 日曜金

本書は「黙示録の獣」後日譚です。

単品では内容が分かりにくいと思いますので先に上記の本に目を通していただければ幸いです。

KUROSHITSUJI  
SebastianMichaelisxCielPhantomhive  
20110814KUROMAMEPACKforadultonly

## 黒執事 セバスチャンXシエル

20110814 発行:くろまめばっく

URL <http://km960.com/>  
MAIL [info@km960.com](mailto:info@km960.com)

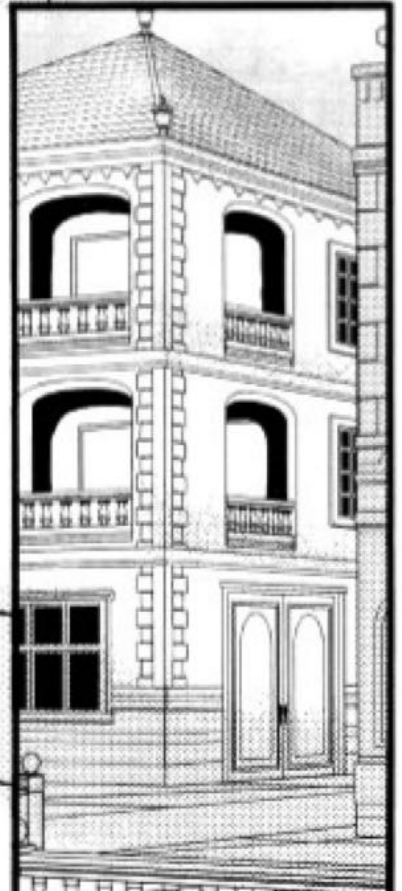
「くろまめばっく」は現在「黒執事」(セバスチェ)で  
東京・大阪各オンリーイベントを中心に活動中です。  
商業や同人情報は奥付のURLをご覧ください。

- \* PRINT:フリーク様
- \* 禁・オークション及び関係者への送付
- \* 禁・WEB上への無断転載
- \* 禁・18歳未満の閲覧(性的描写を含むため)



21世紀

イギリス





おかえりなさいませ

ただいま



コレと言って  
特に変わりはない。

学校は  
いががでした？



先だ。  
おやつが

坊ちゃ

ホク

帰ってきて  
いきなりそれですか。



まったく・・・



！

おい  
僕はおやつと  
言ったんだが

最近坊ちゃんは  
学校だの  
野外活動だの

私のことをなかなか  
かまって下さらない  
じゃないですか



言いつけを守って  
おとなしくして  
いるのですから

せめて帰宅後は  
私を優先して下さい





お前は...

何年一緒に居ると  
思ってるんだ

かれこれ100年ほどに  
なりますが悪魔の  
100年なんてまだ  
新婚期間真っ最中ですよ

私の計画では  
あと200年は  
くったり一緒に  
過ごしますでしたのに——



僕は今年から  
学校へ通う  
ことにした。

学校と  
必要な書類を  
用意しておけ。

何も出来ない  
坊ちゃんをお一人で  
通わせるなど  
とんでもない

私も一緒に  
入学します！



お前の  
外見だと無理が  
ありすぎるだろ！

いえ、なかなか  
イケルと  
思いますよ？

ミヤン...

なのに、ぼっちゃん  
私を置いて突然学校に  
通うなどと！



ぼっちゃん

ミヤン  
ミヤン  
ミヤン

僕は家庭教師をつけていて  
学校へ行ったことは  
なかったからな



僕

同じ年頃の子どもを  
一堂に会して教育する  
システムがどんなものなのか

見てみたかっただけ  
なんだが...

ぼっちゃん知識欲は  
いまに始まったことでは  
ないですから

それ自体は  
かまわないのですが  
おー

セバスチャン!

お前まで通うなんて

言い出したときは

どうしようかと

し

ほおま



ちゃんと一人で  
通えてるんだから  
もういいだろ!

それより  
するのか?  
しないのか?



やります!

よし。





アッ  
行かないでっ  
アッ

んっ

こや  
ハハハハ

アッ  
アッ  
アッ



わっ

おっ  
おっ

ヘッドだと  
明日ビニろか

しばらくそこから  
出して買えなさそうだ

アッ  
アッ  
アッ

アッ

アッ...

おや

アッ  
アッ  
鋭いですね



学校など・・・と  
思っていました



・・・  
なにがだ

なかなかいいですね



貴方の幼い顔立ちと  
合間って背徳感が増します

制服姿の貴方の  
このまの姿は



学生服を必要と  
するような  
外見の体に欲情して

もうこんなに  
物たせてるなんて

この変態め







そういうえば

今日の備りに  
アロイス達に  
似たやつらをみたぞ



お行儀悪い  
でまよ

アロイス様に？


どういうことだ。  
悪魔は死んでも  
転生しないし  
それに――

食べられた魂は  
輪廻の輪から外れて  
消滅するんじゃないか？  
なかったのか？





そうですね——



異変……か

そのうち悪魔も  
不死者ではなくなつて

人間を愛するはずのない悪魔にも  
ハンナさんや私のように  
イレギュラーな存在が  
出てきましたし

こちらのコトワリにも  
なにか異変が  
起こつてるのかも  
しれませんね

人間のような「死」が  
訪れる日が来るのかもな



そのようなことも  
あるかもしれません

ですが

うわっ！

終わりが来るまでは  
ずっとお側におりますよ

——  
当たり前だ

お前は未来永劫  
僕の執事なんだからな

私にはもうひとつ  
肩書きが増えたでしょう？





お前は



そうだな、



僕の

翹

夔

丿

金

翻